



THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

山梨県甲府市中央5丁目4-11
山梨YMCA青少年センター
〒400-0032 TEL 055-235-8543
FAX 055-235-8553

国際会長主題：私たちは変えられる
アジア太平洋地域会長主題：アクション！
東日本区理事主題：為せば、成る
あずさ部長主題：未来はそれに備える人のものである
甲府21クラブ会長主題：世代を超えて、笑顔で奉仕

Moon Sang-bong (韓国)
田中 博之 (東京多摩みなみ)
宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)
廣瀬 健 (甲府21)
野々垣健五

甲府21ワイズメンズクラブ
2018年7月会報
強調月間
キックオフ/YMCA サービス
ASF/RBM

今月の聖句

あなたがたの間で、偉くなりたいと思う者は、仕える人となり、あなたの方の間でかしらになりたいと思う者は、すべての人の僕とならねばならない。人の子が来たのも、仕えられるためではなく、仕えるためであり、また多くの人のあがないとして、自分の命を与えるためである。 マルコによる福音書 10章43～45節 茅野 崚 選

会長挨拶「世代を超えて笑顔で奉仕」

甲府21ワイズメンズクラブ会長 野々垣健五



野々垣健五会長

2018年度会長を務める野々垣健五です。7月3日には3人の新メンバーに入会してもらいます。そのうちの2人は若い世代です。「甲府21」は本年、28周年を迎え、あと2年で30周年となります。その間、チャーターメンバーも同じ様に年月を重ねて来て、若い世代への期待感も高くなってきています。そこで、表題の「世代を超えて笑顔で奉仕」で、次へとつなげていきたいものです。2017年度は佐藤会長の強いリーダーシップと行動力の下、「甲府21」の存在感を強くアピール出来ました。また、何より凄いのは例会と、活動する行事への高い出席率で、2018度はその出席率を落とす事なく、維持に当たる事になります。皆が心配していたCS行事（ベーカーコンサート）も「成功裏に終える事ができた」と言える結果が出ました。本年度は更に来場された方達に楽しんでいただける様にトライしたいと思います。鎌田さんのご指導で、作田あずささんが女性として初の入会を検討されていて、“他の仲間と共に”モットーにされています。どうぞ皆様、温かく支えていただきます様にお願いします。

本年度に取り組むべき重点課題として、「山梨YMCAの新館移転の固めと実行」、更に「山梨YMCAの運営の黒字化」に力を注ぎたいと考えております。私事になりますが、最近では体重を14kg落とし、相変わらず四ツ谷を中心に週2、3日動いている状況です。後藤、荻野の両副会長、寺田書記、小澤（公）会計と力を合わせ、精一杯、運営に努めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

2018年7月キックオフ例会プログラム

日時：2018年7月3日（火）18：30～

会場：割烹石川 住所：山梨県甲府市城東2-4-7
司会：荻野 清メン

■第一部 甲府21ワイズメンズクラブ総会

- ①開会点鐘 佐藤重良会長
- ②ワイズソング・ワイズの信条
- ③今月の聖句と一言 茅野 崚メン
- ④会員スピーチ 後藤哲夫メン
- ⑤会長挨拶 佐藤重良会長
- ⑥ゲスト・ビジター紹介 佐藤重良会長
- ⑦東日本区理事挨拶 宮内友弥理事
- ⑧あずさ部長挨拶 廣瀬 健部長
- ⑨総会議事・・・議長選出
- 1) 事業報告・決算報告
- 2) 監査報告 駒田勝彦メン
- 3) 新役員承認の件
- 4) 新旧会長バッジ交換
- 5) 新会長挨拶・議長交代 野々垣健五新会長
- 6) 事業計画・予算承認の件・会則変更の件

総会終了 進行：寺田喜長書記

- ⑩新会員入会式
- ⑪諸報告
- ⑫YMCAの歌
- 第二部 懇親会
- ①開会の辞 野々垣健五新会長
- ②乾杯 宮内友弥理事
- ③ハッピーバースデー
- ④スピーチ（ゲスト+α）
- ⑤閉会点鐘 野々垣健五新会長

※進行は変更になる可能性があります

在籍者数	26名
第1例会出席者数	23名
第2例会出席者数	16名
メイキャップ他行事参加	12名
出席率	88.50%

項目	ニコニコボックス	バザー収益金	クリスマスオークション	BCコンサート募金	街頭募金ファンド	切手
目標値	250,000	50,000	50,000	50,000	50,000	5,000g
6月の計	20,290	—	73,225	20,000	—	1,060g
5月末までの合計	253,604	15,050	73,225	20,000	—	1,060g
達成率	101.50%	30.10%	146.50%	40.00%	—	21.00%

2018年BF代表歓迎特別6月例会報告

甲府21ワイズメンズクラブ書記 寺田喜長

国際交流代表のロビンソンさんご夫妻をあずさ部を代表して甲府21クラブがお迎えする事になり、急遽、夫妻の来甲日に合わせ、6月例会を4日に変更し、歓迎会を兼ねての例会を開催しました。カナダからの客人ですので英和学院のギッシュ理事長に臨席を頂き、また通訳を福田様をお願いし、多くの方に交流の内容を理解して頂きました。カナダのフレデリクトン市在住でご夫妻ともに高校教師であるロビンソンさんは、ワイズメン入会7年目ですがBF代表として日本を訪問されました。5月30日に成田着後、東日本区大会に参加、そして各地を訪問されるとのことで、わずか1週間にて大統領ではないかと思われる歓迎に困惑との事、西日本区大会にも参加され国際親善をされる予定で、カナダ帰国後にBF報告をカナダ各地のクラブで報告するとのことで、どんな日本と日本のワイズメンを紹介されるかに興味があります。

定例例会より30分開始時間を早め、まず通常の例会を行い客人に出席して頂きました。歓迎会では会長の歓迎の挨拶、ロビンソンさんご夫妻には住まわれている都市の厳しい寒さ、ホッケーの盛んな土地柄、現在のワイズの活動等のスピーチを頂きました。歓迎の乾杯を挙げワイズディナーへと進み、ゲストの方のテーブルスピーチ、杉田様の日本の歌でのおもてなし等で、短い時間ですが遠方からのワイズメンをお迎えする事ができました。最後にささやかながらクラブからのプレゼントを贈り、特別例会を閉会いたしました。

当クラブ初のBF代表の受け入れでしたが、佐藤会長並びクラブ総力を挙げ、無事勤めを果たすことができました。

日時：2018年6月4日（月） 18：30～

会場：岡島ローヤル会館

出席者：[メン] 相川、赤根、荻野、小澤（公）、功刀、輿水、後藤、駒田、佐藤、清藤、茅野、寺田、奈良田、野々垣、廣瀬、古屋、葉袋、米長（18名）

[メネット]相川、荻野、寺田、野々垣、廣瀬（5名）

[ゲスト]ロビンソン国際BF代表ご夫妻、杉浦（富士山部国際交流事業主査）、鈴木（富士山部書記）、大野（あずさ部長）、神谷（あずさ部書記）、久保田（八王子クラブ）、ピーター（甲府クラブ）、田草川（山梨YWCA会長）、ギッシュ（山梨英和学院理事長・院長）、三井（山梨英和中・高校長）、大澤山梨YMCA理事長ご夫妻、小野（ぶどうの木管理者）、露木（山梨YMCA総主事）、中田（きらきら教室管理者）、福田（地域通訳案内士）、露木（山梨YMCA主事）、杉田博子（歌手）、依田和枝（ピアノ奏者）、小澤建司（株式会社地創会長）、飯田剛氏、藤原琢也氏（2名入会予定者）【敬称略】



退任挨拶

甲府21ワイズメンズクラブ旧会長 佐藤重良

ワイズメンズクラブに入会して経験も少ない私が、伝統あるクラブの会長として任務が果たせるものかと大きな不安がありました。しかし、おかげ様でクラブ員やメネットさんのご支援に支えられて何とか過ごすことができました。関係する皆様へ感謝を申し上げます。

私の感じましたことは、当クラブの強みは活発な意見交換をしながらも決まったことに対しては団結力を発揮し、共働・協力して事業を成し遂げることであります。

代表例として、会員の増強できたこと、あずさ評議会のホスト役ができたこと、恒例の納涼例会の実施や初のベビーカーコンサートの開催ができたこと、カナダからの国際BF代表を迎えた例会ができたことが挙げられます。他のクラブからも「甲府21に勢いがある」と多くの高い評価をいただいております。

しかし、この期間にワイズ本来の活動が十分にできませんでした。私としては、決して満足のいくものではなかったと強く反省しております。その主な点は、情報発信の仕組みが作れなかったこと、貧困児童への支援事業の立ち上げができなかったこと、事業活動のためのファンドを立ち上げできなかったことが挙げられます。誠に能力不足で申し訳なく思っております。

ですが、この1年間は皆様のご支援やご協力に重ねて感謝いたします。次年度からは廣瀬新あずさ部長や野々垣甲府21新会長をお支えしながら楽しく活発に活動しましょう。ありがとうございました。

国際BF代表を迎えて

甲府21ワイズメンズクラブ旧会長 佐藤重良

ワイズメンズクラブの東日本区大会や西日本区大会への出席と日本の各クラブを訪問し、国際理解と国際親善のため来日されたカナダの国際BF代表ロビンソンご夫妻をお迎えする役割を大野貞次あずさ部長から命じられました。急なことでクラブの例会の承認も事後承認となってしまいました。

お迎えするに当たり、単に施設見学や観光のご案内ではなく、例会でお迎えし甲府21クラブの活動を見ていただくようクラブ員のご了解をいただき、6月5日の通常例会を4日に日程変更して岡島ローヤル会館にて開催しました。

6月4日は午後0時に富士山部の沼津クラブから引継ぎ、昼食を共にしました。その後、山梨YMCAやぶどうの木、きらきら教室への訪問、さらに山梨英和学院訪問後に特別例会にお迎えしました。

山梨英和学院ギッシュ理事長、中学・高校の三井貴子校長を始め、多くのお客様をお迎えして歓迎の特別例会（総勢48名）を開きました。ロビンソンさんは高校の教師（工業系）で、奥様のカレンさんは家庭科の教師を勤めておられるとのことでした。ロビンソンさんは技術系の話に興味を持たれていました。

特別例会は午後6時30分より歓迎の例会と懇親会を実施

し、午後8時30分に無事終了しました。

ロビンソンご夫妻は、5月31日の来日から6月4日までの日程が厳しく、かなりお疲れの様子でした。翌5日は、山梨県立美術館へご案内し、ゆっくりミレーの作品を鑑賞いただき、山梨市のフルーツ公園の近くでサクランボ狩りをして山梨の文化と自然を楽しんでいただきました。カレンさんは売店で早速チェリーのイヤリングを購入して身につけて満足気の様子でした。ご夫妻の滞在中の山梨は天候が良く、残雪の富士山が良く見えてお二人は「美しい」と感動していました。ロビンソンさんは富士山をバックに奥さんをカメラに収めるためシャッターボタンを盛んに押していました（カメラはキャノン製）。フルーツ公園近くのホテルでの昼食を終え、午後1時に出発し、午後3時に川越クラブに引継ぎを行い、無事に役割を終えることができました。

チャリティーラン報告

甲府21ワイズメンズクラブ副会長 荻野 清

「第21回山梨YMCAインターナショナル・チャリティーラン」が、6月9日（土）に小瀬スポーツ公園補助競技場において開催されました。当日は梅雨には珍しく晴天に恵まれ厳しい暑さでしたが、参加者全員が体調に留意し、元気に楽しくレースが行われました。

今年のチャリティーランに関わってくれた人は600名余りに上りました。全体ランナー280名のうち、代走ランナーは170名で、山梨学院大学から9名、そして運営手伝いボランティア16名と多くの方々が参加した大イベントとなりました。

このイベントは、甲府21クラブと甲府クラブとの強力なコラボレーションにより、山梨YMCAを全面的にバックアップする形で成り立っております。そして、参加企業の募集や開拓や物品のご提供をいただく企業の募集や開拓を行う開発部、レース部、広報部、会場部、ラッフル部が運営主体となる山梨YMCAの主要イベントの一つであります。今年もそれぞれの企業から数多くのご支援をいただきまして、物品のご協力を始め、支援金30万円、チーム協賛金144万円、チケット売上12万8千円を合計すると総額186万8千円のご奉仕をいただきました。

レースは、廣瀬実行委員長代行のスタート合図で、第一走者からアンカーと多少のタイム差？はあるものの、全競技者が無事に完走を果たしました。年齢幅が大変広く、お祭りの要素も強い中ですが、無我夢中に走り込んでいる競技者に感激しました。また、大トリ？を当甲府21ワイズメンズクラブの聖愛幼稚園チームが努め、場内アナウンスでは、当クラブの名前が連呼され、クラブ宣伝になりました。

今回のイベントを通じまして、当クラブのメンおよびメネットには、数ヶ月前から当日に至るまでの諸々の準備、また当日の奮闘努力に深謝いたします。

次回のチャリティーランは、山梨YMCA、甲府クラブ、甲府21クラブの3者が協同し、さらに進化した運営を求め、チャリティーランの開催をお願いしたいと希望します。



YMCA便り チャリティーランを終えて夏へ

山梨YMCA総主事 露木淳司

チャリティーランでは皆様、ご支援ご協力を賜りありがとうございました。心より感謝申し上げます。そして、この大イベントが終わり、YMCAは一気に夏モードに入っています。

学童保育のプライムタイムには夏だけの子供たちが増員され、朝8時から大賑わいとなります。チャリティーランの収益で支えられている発達支援のきらきら教室も同様です。

今はその準備でんやわんやです。夏休みはさらにほぼ毎日、わいわい地球塾とキャンプがあり、山梨県内外の様々な施設にお出かけします。

通常はほとんど甲府市民のための活動となっていますが、このプログラムには甲府市外からも新規の子どもたちが大勢参加します。夏は広範囲に新規会員を獲得するチャンスです。

この機会にYMCA運動の輪を広げるのです。今は子どもたちだけの夏になっていますが、ゆくゆくは外国籍市民や留学生、成人・高齢者にとっても大きく門戸を開き、まさにFOR ALLの夏にしなければと思っています。ワイズの皆様も暑さ対策を万全にし、共に健康で元気に夏を乗り越えましょう！



■ 入会予定者

飯田 剛 作田あずさ 露木魁人 藤原琢也

■ キックオフ例会ゲスト

菰渕光彦 (東京サンライズ) 小山憲彦 (東京サンライズ)
 神谷幸男 (東京西) 宮内友弥 (東京武蔵野多摩)
 板村哲也 (東京武蔵野多摩) 田草川すみ江 (甲府YWCA)
 小澤建司 (榑地創会長) 露木淳司 (山梨YMCA総主事)

■ 今後の予定

7月18日 (水)	第2例会 (納涼例会準備例会)
8月4日 (土)	育精福祉センター納涼会支援
8月21日 (火)	第2例会
8月26日 (日)	納涼例会

【7月の誕生者】

■ メン

鎌田 巖 (7月4日生) 相川貴宏 (7月15日生)
 功刀 弘 (7月26日生)

■ メネット

松村保乃 (7月20日生)